

造形・メディアデザインコース

モノやメディアは、人の暮らしのために存在します。つまり「こんな暮らしがいいな」を支えるもの。デザイン思考で発想し、夢の暮らしを自由に想像し、創造していきましょう。

1 造形・メディアデザインコースの紹介

造形・メディアデザインコースの教育研究の概要とイノベティブなプロダクトやメディアデザインを創造するデザイン思考について説明します。

場所：6号館2階6202教室 時間：10:45-11:15,13:45-14:15,15:15-15:45

コースイベント



造形・メディアデザインコース

2 「クルマのデザインの歴史」

コース紹介と模擬授業

くるま誕生から今日までのくるまのデザインの変遷とその社会的な意味について説明します。



佛圓哲朗研究室

場所：6号館2階6202教室 時間：11:30-12:00,14:30-15:00

建築・都市環境コース

都市や建築物のデザインには、安心、便利、快適さに加え、自然環境や風土、歴史文化を読み取ってこれらを活かすことも大切。地域の読解力、分析力、構想力、設計力をトータルに学びます。

5 建築・都市環境コースの紹介

建築・都市環境コースの教育研究の概要、建築カリキュラム、建築士資格の取得方法を説明します。

★⑦⑧⑨のコースイベントは、集合後移動しますので、開始時間までに6号館2階6201教室にお越しください。

場所：6号館2階6201教室 時間：10:45-11:15,13:45-14:15

6 建築作品展示

大学の設計演習で学生が製作した建築作品（図面と模型）を展示します。



中島美登子・釜床美也子研究室

場所：6号館2階6201教室 時間：11:30-12:00,14:30-15:00,15:15-15:45

コースイベント

7 歴史的建造物に用いられる

土塗壁の作り方とその強さ

日本の歴史的建造物の壁には、伝統技術である土塗壁が使われています。見学ツアーでは土塗壁の材料や作り方とともに、その強さを簡単な実験を通して紹介します。



中山稔・宮本慎宏研究室

集合場所：6号館2階6201教室 時間：11:30-12:00,14:30-15:00,15:15-15:45

コースイベント

8 水産資源の確保に向けた人工魚礁の開発

豊かで持続可能な漁場を創造するため、人工魚礁の開発が急務です。ここでは人工魚礁の模型を設置した水理実験を見てもらいます。こうした実験を通じて得られた研究成果は、画期的な技術開発に結びついており、実海域で実用化されています。



末永慶寛研究室

集合場所：6号館2階6201教室 時間：11:30-12:00,14:30-15:00,15:15-15:45

コースイベント

9 コンクリートをつくってみよう

建物によく使われているコンクリート。実際に練ってみて、好きな形に固めてみよう。つくったコンクリートは持って帰れます。



岡崎慎一郎研究室

集合場所：6号館2階6201教室 時間：11:30-12:00,14:30-15:00,15:15-15:45

コースイベント

26 携帯電話などの身近な電波を見てみよう

私たちの身の回りには色々な電波を使った機器があります。それら機器が発する電波を電波を見る機械で見てみることで、どの機器がどの周波数帯を使っているのかを確認したいと思います。また、今後の無線通信技術を用いた技術についても紹介します。

場所：1号館8階シールドルーム

研究室自由見学



石井光治研究室

機械システムコース

機械システムの発展が、世の中をさらに豊かにします。人間との親和性向上をはじめ、さまざまな可能性に挑戦し、未だ見ぬ機能美を追求します。

28 機械システムコースの紹介

機械システムコースの教育研究の概要について紹介します。

場所：3号館1階3102教室 時間：10:45-11:15, 11:30-12:00, 13:45-14:15, 14:30-15:00

コースイベント

29 光の不思議—医用計測への展開—



コースイベント

知ってそうで知らない、光の不思議に少し触れてみてください。

石丸伊知郎研究室

30 自動運転で拡がるクルマの未来！



コースイベント

香川大学では、自動運転システムを、運転シミュレータを用いて設計・開発しています。自動追従、自動操舵を体感してみよう！

鈴木桂輔研究室

31 香川大EV(電気自動車)に乗ってみよう



研究室自由見学

香川大学では、小型EVの開発を行っています。来て、見て、乗ってみよう！

※安全性確保のため、運転は行いません。

場所：3号館前

香川大EVプロジェクト

32 身につけるロボット



研究室自由見学

福祉・介護現場での労働者不足など高齢化社会の到来によって生じている様々な問題を解決するため、衣服のようなソフトな着心地のウェアラブルロボットを開発しています。

場所：1号館1階1103室

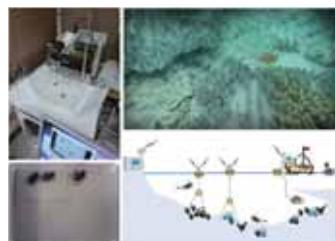
佐々木大輔研究室

33 バイオイメージ・インフォマティクス 「生物・珊瑚の観測」

研究室自由見学

イメージング技術を用いて、生物の動作解明や珊瑚の環境観測を行い、生命科学・自然科学分野におけるセンシング応用を紹介します。

場所：1号館2階1207室南側
高橋悟研究室



34 バイオメディカルエンジニアリング 分野パネル展示

研究室自由見学

バイオ分野、医療分野における、高度のづくり技術の研究開発を進めています。パネルを使って最新の研究について紹介します。

場所：1号館3階
オープンスペース



35 人のように見る

研究室自由見学

カメラを用いて人間を支援するためのビジョン技術に関する研究を行っています。人の目の代わりに道路状況を判断したり、人が「こんな形」と空中に書いた文字を認識したり、人の顔から年代を推定したりする研究を紹介します。

場所：1号館5階1504室

林純一郎研究室



37 色が持つ不思議な力

研究室自由見学

私達は色彩に対して様々なイメージを持っており、私達の生活には色彩が持つ特性や効果がたくさん利用されています。当研究室では、色彩に対する見え方や印象、色彩が人間の感覚に及ぼす影響について研究しています。

場所：1号館5階1511室

佐藤敬子研究室



39 瞬時に見分ける眼力訓練

研究室自由見学

工業製品の外観検査では、不良品の流出を限りなくゼロにする技術が求められています。人による検査を極めるための支援技術（周辺視目検査法）を紹介し、瞬時且つ長時間にわたって安定的に検査するための教育訓練法を紹介します。

場所：1号館5階光学メディア実験室



石井明研究室

先端マテリアル科学コース

材料が変われば、世界が変わる。「どのようなモノを生み出したいか」「どのような価値を生み出したいか」さまざまな素材と格闘する中から、新たな技術、便利な暮らしを生み出そう。

40 先端マテリアル科学コースの紹介

コースイベント

先端マテリアル科学コースの教育研究の概要について説明します。

★初めに先端マテリアル科学コースの教育研究の概要について紹介し、その後3つの研究室へ案内します。

場所：3号館2階3202教室 時間：10:45-11:25, 11:30-12:10, 13:45-14:25, 14:30-15:10

41 セラミックスの歴史～お茶碗から電子材料まで～

研究室自由見学



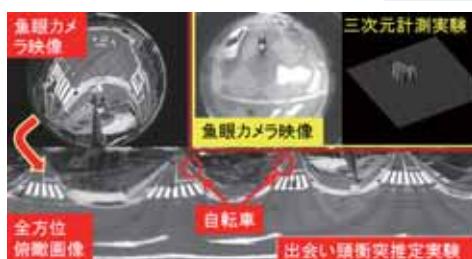
人類が最初に作り出した材料は、陶器と呼ばれるセラミックスです。縄文時代には、セラミックスは単なる容器でしたが、現在では私たちの生活を支える最先端の耐熱材料や電子材料に進化していることを学んでみましょう。

場所：6号館1階大型実験室

楠瀬尚史研究室

36 スマートセンシング

研究室自由見学



場所：1号館5階オーブンスペース 山口順一研究室

38 人の動きと協調する機械：義足

研究室自由見学

工学とバイオメカニクスを融合させ、下肢切断者の生活空間拡大を目指した義足の研究開発をしています。安全かつ確実に階段を昇ることができ、安価に製造可能な義足膝関節（膝継手）の開発などを行っています。



場所：1号館5階1511室

井上恒研究室



42 金属の溶解作業を体験してみよう

研究室自由見学



身の回りにある金属材料の殆どは合金と呼ばれ2種類以上の元素から構成されています。これはとても強くなるなど材料の特性を大きく変化させる事が可能だからです。ここでは、実際に航空機に使用されているチタン合金の溶解作業を体験してみましょう。

場所：6号館1階大型実験室

松本洋明研究室

